第8回六甲山系グリーンベルト森づくり講習会

開催日: 平成 24 年 11 月 16 日 (金)、17日 (土)

森の世話人として知っておくべき基本を取り上げた森づくり講習会を開催しました。講習会は4年前に始まり、今回が8回目の開催です。

2日間・延3回の講習会に、あわせて14団体20名の方々に参加いただきました。



講習会の様子

「安全な森づくり」の講習では、活動を行う上での準備(危険予知)や活動後の振り返り(ヒヤリ・ハット)の重要性を再認識していただく時間となりました。



講習会の様子

神戸でこれまでに発生した土砂災害被害とその対策、六甲山系 GB 整備事業を説明しました。長年神戸に住んでおられる方でも知らないこともあり、興味深く耳を傾けておられました。

		安全に暴力	CHE FT TE ME
I	改	等例	ここに下いた高強に第二回の課題会でおされた。 味です。 この他にも多くの後者常がありますので、一度、男えてみてくじさい。
F	DE 51	NOT とヤッとした体質、ハッとした体質	SHR
85	(F)	(株) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	NO 1-1 組制を切り口にならないよう。他のかついた誰や甚を使用する。 1-2 個科を切り口に従いものでいつぶして利さらないようにする。
		2 (満れた序葉の)料面で転倒、軽く捻挫した。	2 スパイク付きの長礼を描く。
- 10	- 1	3 伎様した木を私種に設置していたため、つまずいて転倒した。	3 民間した木や枝を丁寧に単根するようにした。
	t	4 事前の足場後認が不十分だったため、伎様中に足を踏み外し、5m	是環境保等の安全確認を接続で行うようにした。
另物		転車した。 単列中に鎌で指を切った。	5-1 事前に消臭の正しい使い方を説明する。
	-1		5-2 軍事ではなく収率級を使用する。
	-1		5-3 自分で録を研ぐ、切れ具合を白質でき、慎重に取り扱うようになる。切れ 味がよければ、力をいれる必要がないため、提覧をしばくい。
	8	〒チをはめたまま蛇を使用し、手が滑って蛇が飛んだ。	第一年の出年会を使用するようにした。
	1	刃を上にして地面に置いていたので危険だった。	7 刃を上向きに置かないのはもちろんのこと、話を恐れのある場所に造具
	9	線を引きすぎて就まで切ってしまった。	・産かない。 最後とよく切れる状態にしておく、切れないから力が入り、鍵を引きすぎてし
水の程	0	((本作業時に想定外の方向(自分のいる方向)に倒れてきた。	まっ。 想定外の出来事が起きうることを前項に作業する。
の原下	10	つるを除去するため、つるを強く引っ張ったところ、巻きついている	10 頃上作業ではヘルメットを着用する。
	11	こと書うてきた。 を供酬した際、什が古木の枝にあたり、大きな枝が落下した。	11 技術木の2種の単径内に入らないことを徹底する。
	2	いで出手のぼった際、ベースについて幸られたいよう(を以 点仏)	家福を持って行動し、事故が起きてもすぐに対応できるようにする。
10		ペースで、一人で来でもらうようにしたが、持病を持ち、途中で倒 を危機があったことを後で知った。	12
		L債を使用した単列リで、周辺監視役をしていた際に、腕ボケッ	** メガネコードをつけるなど、事前に必要な特殊をチェックする。

安全な森づくり資料(ヒヤリ・ハットシート)

続いて、森の世話人がこれまでに活動 地で行ってきたレクリエーションを紹 介しました。

ただ楽しむだけでなく、森づくりに必 要な知識を身につけたり、伐採した木を 使った工作を紹介しました。



意見交換会



意見交換会

意見交換会では「参加者を募る方法」 「活動を長く継続的に行っていく手立 て」「活動時間」や「お弁当」等につい て活発に意見が交わされ、他団体の活動 の様子を知っていただくことができた ようです。同じ悩みを解決した先輩団体 からのアドバイスなどもありました。

最後に、十石流の模型実験を行い、砂 防ダムが十砂を捕らえて下流域の被害 を防ぐ機能を見ていただきました。

本日の講習会の内容を踏まえ、安全に 楽しく土砂災害に強い森づくりを進め ていただきたいと思います。



土石流の模型実験

